内容解説資料
令和9年度版

高等学校用「書Ⅰ」「書Ⅱ」「書Ⅲ」
検討の観点と内容の特色

光村図書

高等学校用
書Ⅱ

科目名	教科書名	番号・略称	記号・番号	出版社名
書道Ⅱ	書Ⅱ	38 光村	書Ⅱ 038-901	光村図書出版

観点	特色・具体例

1 内容の選択・程度

●学習指導要領、教科の目標を達成するために必要な教材が適切に用意されているか。
●基礎的・基本的事項の理解や、その習得のため、適切な配慮がなされているか。

- 書道の幅広い活動を通して、書に関する見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の文字や書の伝統と文化に関わる資質・能力を育成できるよう、〔共通事項〕を意識し、表現と鑑賞の教材が相互に関連を図りながらバランスよく配置されている。
- 「漢字の書」では、各書体を代表する古典を中心としつつ、時代や書風など多様な観点から精選された古典が偏りなく教材化されている。特に、初めて重点的に学習する篆書・隷書・草書について、鑑賞と臨書を通して字形の特徴や用筆の基礎・基本を確実に習得できる構成である。
- 「漢字の書」には「MANGA 書人伝」を設け、生徒が書道史の基礎に親しみをもって触れられるよう工夫されている。
- 「仮名の書」では、「書道Ⅰ」で学習した古筆との系統を踏まえつつ、鑑賞の目と生徒の感性を養うのにふさわしい、多彩な特質をもつ古筆が適切に選定されている。また、書の美を構成する諸要素について、図解や作品の比較などを通して理解を深められるよう、紙面構成も工夫されている。
- 「漢字の書」「仮名の書」では、古典の特徴や臨書のポイントが明示され、学習内容が焦点化されている。
- 「漢字仮名交じりの書」は、「風景を書で表現する」「古典の書風を生かそう」など、自らの感興や古典の書法をもとに、字形や線質、用筆、用具・用材や紙面構成を工夫し、効果的な創作につながるよう配慮されている。また、「思い出を表現しよう」「ふるさとを表現しよう」では、写真と書を素材にして創作するなど、生徒の表現力を伸ばせるよう工夫されている。
- 巻末に「三色紙」「王羲之の書」を一挙に掲載した折込資料を収録し、比較鑑賞することでその美を深く味わうとともに、鑑賞のヒントを示し、鑑賞と表現の力を併せて育めるよう、配慮されている。

2 組織・配列・分量

●内容の組織、配列、分量は、学習指導を有効に進められるように考慮されているか。

- 各領域において、学習指導要領の指導事項が適切に教材化され、相乗的かつ効果的に展開できるよう配列されている。
- 導入として、「書Ⅱスタートガイド」が設置され、生徒が見通しをもって「書道Ⅱ」の学習に取り組めるよう配慮されている。また、「書の特色と歴史」を配置し、「漢字の書」「仮名の書」「漢字仮名交じりの書」の特色や歴史を概観したうえで各領域の学習に臨めるよう、工夫されている。
- 「漢字の書」は、導入として「個性豊かな漢字の姿」が設置され、書体の変遷を概観したうえで各書体を学習する構成である。各書体には「書Ⅰの学習を振り返ろう」を設け、「書道Ⅰ」から「書道Ⅱ」への円滑な接続を図るとともに、鑑賞・臨書における基礎的な知識を確実に身につけられるよう、工夫されている。
- 「仮名の書」は、表現技法（墨継ぎ、連綿、平仮名・変体仮名、線質）や紙面構成（散らし書き、「自然美」）、用具・用材、それぞれを段階的に学習できるよう、精選された古典でわかりやすく教材化されている。
- 「漢字仮名交じりの書」は、「漢字の書」「仮名の書」の後に配置され、古典・古筆の臨書を通して習得した知識・技能を生かして、主体的に自己表現できるよう組織・配列されている。
- 「篆刻・刻字」では、制作過程をわかりやすい写真で示し、要点が丁寧に解説されている。「篆刻」では、さまざまな書体による姓名印の創作例を掲載するなど、印の多様性を伝え、生徒の興味・関心を高めている。

3 表記・表現および使用上の便宜

●学習意欲を高めるための配慮がなされているか。
●用語・記号の取り上げ方や記述のしかたは適切か。
●印刷の鮮明さ、活字の大きさ、行間、製本などは適切か。

- 巻頭や各領域の扉に、小説や漫画から引用した書に関する言葉を掲載し、生徒の学習意欲を高めるよう工夫されている。
- 教科書紙面に「二次元コード」がある教材では、運筆動画・半紙臨書手本・写真資料・古典詳細解説など、スマートフォンやタブレット端末を使って閲覧することができる豊富な資料を用意している。
- 古典や古筆、名筆の図版はフルカラー・高精細で迫真性があり、印刷も鮮明である。漢字の各書体の基本となる古典や「高野切第一種」の紙面が見開きで再現され、巻子本や剪装本、軸装など、書かれた状態を可能な限りそのまま掲載することで、臨場感あふれる教材を追求し、生徒の興味・関心を高めている。
- 随所に設置されたコラムや、日本の書文化と世界の関わりを取り上げた「SHO」コーナー、書に携わる人を紹介したページなどを通して、多角的な話題を提示し、生徒の視野を広げるとともに、書の伝統と文化に対する興味・関心を高めている。
- 解説文は簡潔かつ平明であり、専門的な用語には適切な説明が施されている。用語や表記も統一されている。また、活字の書体や大きさ、行間は適切に設定されており、読みやすい。領域ごとに中扉やインデックスを付して検索性を高め、生徒が教科書を主体的に活用できるよう配慮されている。
- 特別支援教育およびカラーユニバーサルデザインの専門家による全ページの校閲を受けており、全ての生徒にとって見やすくわかりやすい紙面が実現されている。
- 表紙はポリプロピレンラミネート加工により、墨による汚れに対応しやすくなっている。
- ページを折り返すことのできる中綴じ製本を採用しており、高精細な古典図版を机上に置いて臨書できるよう配慮されている。環境に配慮した紙と植物油インキを使用しており、環境への配慮もうかがえる。

4 総合所見

●上記観点から見た、全体的・総合的な当教科書の特徴。

- 「書道Ⅱ」の学習に必要な教材が、内容的にも分量的にもバランスよく配分されている。また、生徒の興味・関心を喚起する魅力的な教材と、鮮明な図版によって、生徒が書の美に親しみ、主体的に学習に取り組めるよう工夫されている。

本資料は、一般社団法人 教科書協会が定めた「教科書発行者行動規範」に則って作成したものです。

高等学校用 **書Ⅰ**

科目名	教科書名	番号・略称	記号・番号	出版社名
書道Ⅰ	書Ⅰ	38光村	書Ⅰ 038-901	光村図書出版

高等学校用 **書Ⅲ**

科目名	教科書名	番号・略称	記号・番号	出版社名
書道Ⅲ	書Ⅲ	38光村	書Ⅲ 703	光村図書出版

観点	特色・具体例	特色・具体例
1	**内容の選択・程度**	**内容の選択・程度**
●学習指導要領、教科の目標を達成するために必要な教材が適切に用意されているか。 ●基礎的・基本的事項の理解や、その習得のため、適切な配慮がなされているか。	•書道の幅広い活動を通して、書に関する見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の文字や書の伝統と文化に関わる資質・能力を育成できるよう、〔共通事項〕を意識し、表現と鑑賞の教材が相互に関連を図りながらバランスよく配置されている。 •「漢字の書」は、唐の四大家の楷書や王羲之の行書を中心に、鑑賞と臨書を通して字形の特徴や用筆の基礎・基本を確実に習得できる構成である。また、「MANGA 書人伝」を設け、生徒が書道史の基礎に親しみをもって触れられるよう工夫されている。 •「仮名の書」では、古筆を通して学ぶことを焦点化し、仮名の特徴的な筆使いや連綿の基礎・基本、散らし書きの構成を、段階的かつ実践的に習得できるよう工夫されている。 •「漢字仮名交じりの書」では、言葉に着目させる教材を掲載し、「漢字の書」「仮名の書」で習得した知識・技能をもとに、生徒が主体的に構想し、自己表現できるよう工夫されている。 •各領域の「創作」では、構想から制作、相互鑑賞に至る手順が3ステップで示され、生徒の目線に立った配慮がうかがえる。	•書道の幅広い活動を通して、書に関する見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の文字や書の伝統と文化に関わる資質・能力を育成できるよう、〔共通事項〕を意識し、表現と鑑賞の教材が相互に関連を図りながらバランスよく配置されている。 •「漢字の書」では、創造性を育む「書道Ⅲ」の目標にふさわしい個性豊かな古典が幅広く網羅されている。また、近代の書家による作品を手がかりに、書への理解を多角的に深められるよう配慮されている。 •「仮名の書」では、平安から江戸までの古筆が時代別に掲載されている。また、各時代の古筆に関連した書論や現代の書家による作品も取り上げられており、伝統文化としての書に対する理解を深め、多様な美を感じられるよう配慮されている。 •「漢字仮名交じりの書」では、現代社会に即して効果的に自己を表現した作品や現存作家の提示する新しい書の在り方、文士の手紙、生活の中の書など、多様な作品が掲載され、生徒の視野を広げる配慮がなされている。
2	**組織・配列・分量**	**組織・配列・分量**
●内容の組織、配列、分量は、学習指導を有効に進められるように考慮されているか。	•導入として、「芸術科書道スタートガイド」が設置され、中学校国語科書写からの円滑な接続を図るとともに、生徒が見通しをもって高等学校芸術科書道の学習に取り組めるよう配慮されている。 •「漢字の書」「仮名の書」は、文字の歴史的変遷を概観したうえで、臨書と鑑賞を通して用筆や字形、紙面構成の基礎・基本を学び、身につけた知識・技能を生かして創作できるよう、効果的に組織・配列されている。 •「漢字仮名交じりの書」は、「漢字の書」「仮名の書」の後に配置され、古典の臨書を通して習得した知識・技能を生かして、主体的に自己表現できるよう組織・配列されている。 •「篆刻・刻字」は取り外しのできる16ページの小冊子に収録されており、各校のカリキュラムに即して活用することができる。 •「資料」は、「書写・書道の基本」、「生活の中の書」、「書道事典」の3部構成となっており、「書道Ⅰ」の学習を日常に生かすための配慮がなされている。	•「漢字の書」「仮名の書」では、臨書や鑑賞を通して知識・技能と感性を高めることで、創造的かつ個性豊かな創作につなげられるよう効果的に組織されている。 •「漢字仮名交じりの書」では、名筆の鑑賞を通して現代社会における書の意義を実感することで、創造的かつ個性豊かな表現を探究できるよう配慮されている。 •「篆刻・刻字」は、多面的な鑑賞の観点を獲得できるよう組織されており、美への総合的な感性を高めることができる。 •「書論」の意味や鑑賞への生かし方をコラムで解説している。また、古典・古筆と関連づけながら随所で取り上げ、書の歴史と伝統を尊重し、書に関する理解を総合的に高められるよう配慮されている。 •日中の書の伝統とその背景にある諸文化への理解を深め、それらを尊重する態度を養う資料として「中国・日本書道史略年表」が掲載されている。
3	**表記・表現および使用上の便宜**	**表記・表現および使用上の便宜**
●学習意欲を高めるための配慮がなされているか。 ●用語・記号の取り上げ方や記述のしかたは適切か。 ●印刷の鮮明さ、活字の大きさ、行間、製本などは適切か。	•教科書紙面に「二次元コード」がある教材では、運筆動画・半紙臨書手本・写真資料・古典詳細解説など、スマートフォンやタブレット端末を使って閲覧可能な豊富な資料を用意している。 •古典や古筆、名筆の図版はフルカラー・高精細で迫真性があり、印刷も鮮明である。臨場感あふれる紙面構成と鮮明な図版によって書の美を伝え、生徒の興味・関心を高めている。 •随所に設置されたコラムや、日本の書文化と世界の関わりを取り上げた「SHO」コーナー、文士の書の特集ページなどを通して、多角的な話題を提示し、生徒の興味・関心を高めている。 •解説文は簡潔かつ平明であり、用語や表記も統一されている。 •特別支援教育およびカラーユニバーサルデザインの専門家による全ページの校閲を受けており、全ての生徒にとって見やすくわかりやすい紙面が実現されている。 •表紙はポリプロピレンラミネート加工により、墨による汚れに対応しやすくなっている。 •ページを折り返すことのできる中綴じ製本を採用しており、古典図版を机上に置いて臨書できるよう配慮されている。環境に配慮した紙と植物油インキを使用しており、環境への配慮もうかがえる。	•教科書紙面に配置された「二次元コード」からは、運筆動画・写真資料などの豊富な資料を、スマートフォンやタブレット端末を使って閲覧することができる。 •古典や古筆、名筆の図版はフルカラー・高精細で迫真性があり、印刷も鮮明である。臨場感あふれる図版と大胆な紙面構成により、書の美を体感できる。 •書文化への理解を深めるコラムが随所に掲載されている。 •解説文は簡潔かつ平明であり、用語や表記も統一されている。 •特別支援教育およびカラーユニバーサルデザインの専門家が校閲しており、全ての生徒にとってわかりやすい紙面が実現されている。 •表紙はポリプロピレンラミネート加工により、墨による汚れに対応しやすくなっている。 •ページを折り返すことのできる中綴じ製本を採用しており、古典図版を机上に置いて臨書できるよう配慮されている。環境に配慮した紙と植物油インキを使用しており、環境への配慮もうかがえる。
4	**総合所見**	**総合所見**
●上記観点から見た、全体的・総合的な当教科書の特徴。	•「書道Ⅰ」の学習に必要な教材が、内容的にも分量的にもバランスよく配分されている。また、生徒の興味・関心を喚起する魅力的な教材と、鮮明な図版によって、生徒が書の美に親しみ、主体的に学習に取り組めるよう工夫されている。	•「書道Ⅲ」の学習に必要な教材が、内容的にも分量的にもバランスよく配分されている。また、「A 表現」の各分野および「B 鑑賞」の指導事項のうち、それぞれ一つ以上を選択しても、合わせて扱っても、効果的に学習することができるよう工夫されている。